

子どもたちが読書を通してはぐくむもの

鹿本小学校には、多くの物語や伝記、絵本などを備えたすてきな図書室があります。また、社会や理科、生活、総合的な学習の時間等で活用する様々な図鑑や年鑑等の資料や本もあります。さらに、図書室には、司書の本木先生がおられ、本の紹介コーナーを設けたり、子どもたちの読書や学習のニーズに合わせて様々な本を紹介したりしています。

鹿本小学校は、これから豊かな読書活動を推進していきます。では、読書を通じて、子どもたちは、どのような力を身に付けていくのでしょうか？

一つ目は、語彙力が高まることだと思います。子どもたちは、読書を通じて新しい言葉や表現を学んでいきます。もちろん漢字も読書する中で身につけていきます。このことで、語彙力が高まり多くの言葉や表現を獲得していきます。

二つ目は、読解力（読み取る力）が高まることだと思います。歴史作家司馬遼太郎さんは、生前「映像を見るよりも文章を読んで想像することの方が何倍もすてきなことです」とおっしゃっていました。この読解力を高めることは、変化の激しい時代を生きる子どもたちにとって、未来を生き抜くとても大切な力であると思います。

三つ目は、感性を豊かにすることだと思います。学校の図書室には、選りすぐりの物語や名作が多数あります。以前、東京大学の佐藤学教授とお話をしているときに、次のような話をされました。「読書活動は日本の子どもたちの道徳性や感性をはぐくむことに、一番貢献しています。」子どもたちは、物語を読むことで、主人公や登場人物の気持ちに共感したり感動したりすることで、自分の感性を豊かにすることにつながっていくと思います。

ぜひ、ご家庭でも親子読書や読み聞かせ等を通して、読書活動の推進をよろしくお願いいたします。



鹿本小学校の図書室

授業参観・PTA 総会・学級懇談会を終えて

令和7年4月19日（土）に今年度の授業参観・PTA 総会並びに学級懇談会を開催しました。保護者の皆様には、ご多用な中多くの方々のご参観並びにご参加をいただきましてありがとうございました。

PTA 総会におきましては、令和6年度 PTA 会長の小材さんや執行部の方々を中心に、活動報告や会計決算報告、PTA 会則改正等が報告・審議されました。多くの保護者の方々のご協力で昨年度の PTA 活動が素晴らしいものになりましたことを、大変うれしく思います。特に、小材会長を中心に執行部の皆様には心より感謝申し上げます。

その後、令和7年度の PTA 執行部役員の承認及び PTA 基本方針、活動計画、会計予算等の審議が行われました。新 PTA 会長の野口さんの基本方針の話に私たち鹿本小学校教職員一同大変感激しました。そして、今年度をさらによりよい1年にしたいと決意を新たにしましたところ です。

これからも、子どもたちの健やかな成長のために、保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

